

令和6年（2024）12月 入域観光客数概況（速報）

80万9,500人
対前年（R5）同月比 +14万2,800人、+21.4%
～12月としては過去最高～

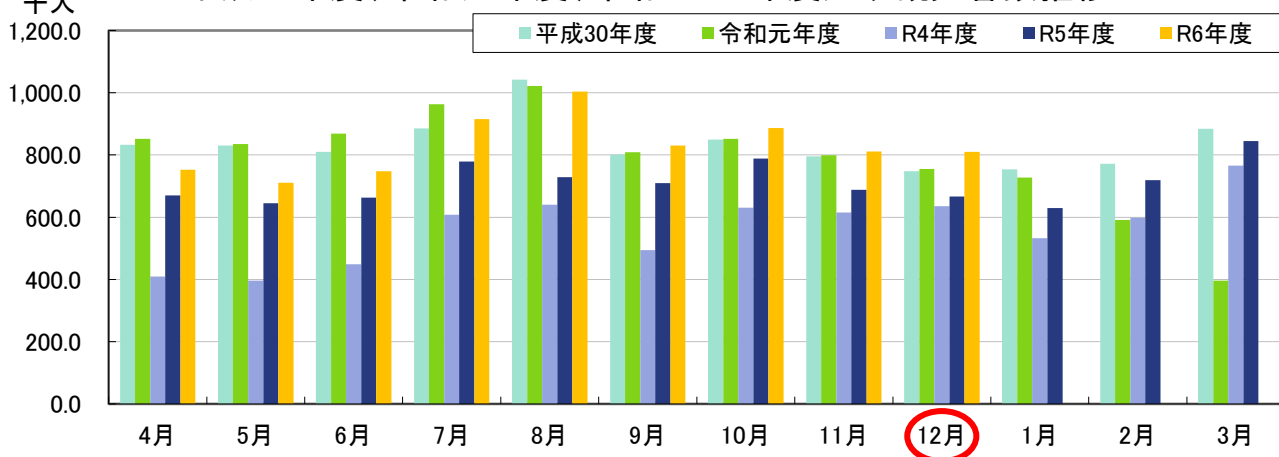
入域状況

入域観光客数（令和5年度と※R元年度との比較）

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
国内客	612,300人	571,500人	+40,800人	+7.1%	75.6%	572,700人
空路	610,500人	566,500人	+44,000人	+7.8%	75.4%	566,000人
海路	1,800人	5,000人	△3,200人	△64.0%	0.2%	6,700人
外国客	197,200人	95,200人	+102,000人	+107.1%	24.4%	182,400人
空路	130,900人	89,000人	+41,900人	+47.1%	16.2%	105,000人
海路	66,300人	6,200人	+60,100人	+969.4%	8.2%	77,400人
合計	809,500人	666,700人	+142,800人	+21.4%	100.0%	755,100人

※外国客には、海路における乗務員等21,700人を含む。

平成30年度、令和元年度、令和4～6年度入域観光客数推移



国内客 入域状況

12月は、先月に引き続き修学旅行のシーズンであったことや航空便の輸送実績が全体的に好調であったこと等から前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡方面からの観光客数は単月として過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

1月は、年始における航空会社の増便・臨時便・季節運航があるほか、地方発着チャーター便の運航、県内発着フライ&クルーズの寄港が複数回予定されていることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
東京方面	298,400人	282,500人	+15,900人	+5.6%	48.7%	277,900人
関西方面	125,000人	116,200人	+8,800人	+7.6%	20.4%	114,000人
福岡方面	79,200人	75,200人	+4,000人	+5.3%	12.9%	74,000人
名古屋	51,500人	46,100人	+5,400人	+11.7%	8.4%	47,300人
その他	58,200人	51,500人	+6,700人	+13.0%	9.5%	59,500人
合計	612,300人	571,500人	+40,800人	+7.1%	100.0%	572,700人

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和7年3月の公表を予定しています。